

はまかぜ

平成18年1月16日
広報紙 第32号
発行 市立街前崎総合病院
広報委員会

(題字 小野 錦風)

あけまして
おめでとう
ございます



10月
19日

25日

11月
8日

質向上委員会主催による研修

より良い対応のマナーや上手なコミュニケーションのとり方、受付対応や電話対応を、
ロールプレーを通して接遇能力を上げる演習を行いました。

年頭のごあいさつ



御前崎市長
石原茂雄

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、全国的にも地域病院の医師不足が深刻化し、当院におきましても泌尿器科及び内科の複数の常勤医師が退職したことなどにより、市民の皆様には大変な不安とご迷惑をおかけしました。泌尿器科につきましては、聖稜リハビリ病院の阿曾病院長をはじめ、袋井市のみつはし医院、名古屋市立大学医学部のご協力により診療を継続することができ、ご心配をおかけしました内科医師につきましても、皆様のご協力のおかげで、今年の1月から小野医師（内科：消化器）が就任し、さらに4月から浜松医科大学のご支援により5名の医師が派遣されてまいります。

今後も、引き続き浜松医科大学との関係強化を図り、地元医師会との連携を密にすると共に、病院運営と経営の改善に取り組み、一日も早く従来のような病院機能の充実と、皆様の健康増進に貢献できるよう努めてまいりたいと考えております。

1月には、電源立地地域交付金により、患者さんには苦痛もなく、質の高い多くの情報を得ることができる高度な高速らせんCT装置の更新も予定しております。現在、日本の3大疾患である脳卒中、心臓疾患、がんの克服が大きな課題となっていますが、このいずれの検査にも活用でき、病院以外の地域医療機関にも利用していただき、病診連携・病病連携にも大いに役立つものと確信致しております。

今年は、病院を開設して20年を迎える節目の年でもあります。初心に戻り、風通しの良い診療しやすい、医師が来たいと思う環境づくりに努め、市民の皆様が安心できる総合病院として最善の努力をしてまいる所存です。

皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。医師不足による医師の補充が十分に間に合わない中で、昨年は特に腎透析そして内科診療機能の縮小をきたし、市民の皆様には大変にご迷惑をお掛けしており誠に申し訳ありません。医師の確保を図ると共に、縮小した診療機能は診療所そして近隣病院と連携し、機能の分担あるいは機能分化を図るように努めてまいりました。公募にて正月より消化器医師が勤務して頂けるようになり、また、かねてより依頼しておりました浜松医大より、内科医師5人を4月から派遣して頂けるようになりました。これらは診療機能の回復に向かた明るい兆しであり、本年は診療機能回復と医療サービスの向上に向けて大きく動き出すものと確信しております。



御前崎総合病院長
横山徹夫

「病院からの勤務医離れ」は、現在の一つの社会現象となっており、その背景は、近年の病院業務負担の増加と医師の思考の変化—仕事よりは生活の質の優先—が挙げられるようあります。病院からの勤務医離れを防ぐ最も手っ取り早い方法は、医師の補充を図ることですが、同様に大切なことは医師にかかる業務の負担の軽減を図っていくことです。本来、診療所は軽いケガ、発熱などの一次（初期）医療を、病院は診療所では対応ができない疾患を検査、診断、治療を行うという機能分担の原則があります。時間外・休日受診で最も患者数が多い一次（初期）医療の診療を診療所の先生に今まで以上に分担して頂ければ、われわれ勤務医師の負担を大幅に減らせることがあります。お互いに医師の不足による十分でない診療機能をカバーできるように、近隣病院との連携体制を確立していくば、診療に不安を感じている医師のストレスは減り、また患者さんにとっても専門の医師による診療を受けることができるという安心が得られます。御前崎市においては、一次（初期）医療の分担体制の確立を目指して、昨年秋より小笠そして榛原の両医師会と医療懇談を開始しており、今後の時間外・休日診療において、より緊密な病診連携が發揮できるような体制を作りあげることを目指しております。

医療という事業は、多くの専門職の人々が働き、人件費が50%以上を占めるという他の業種にはない特徴があります。病院の機能は、これらの多くの専門職の人々によって支えられており、大幅な人件費の抑制は病院機能を下げることになります。本年の診療報酬改定では、医療費はより患者様自身による自己負担が増加し、病院の収入となる診療報酬の3.14%が引き下げられ、より厳しい病院収支が予測されています。本年度は、より厳しい姿勢で薬品、診療材料費そして委託事業経費などの見直しが迫られるものと考えております。

医療を取り巻く状況は年々に厳しくなっていくようですが、今年の干支の犬のように力強く駆け抜ける力を持つように職員一同努力致します。本年も市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

市立御前崎総合病院 個人情報保護方針



プライバシーポリシー

当院ではこれまで、保有する個人情報の管理体制の構築と様々な個人情報保護の施策を実施し、当院で診療等を受けられた方又は受けられている方の人格を尊重し、個人情報の保護に努めて参りました。

当院では今まで以上に皆様に診療等を安心して受けていただけるよう、当院の個人情報保護方針を次のとおり公表し、厳正な個人情報の管理と適切な取扱いを皆様に保障します。

- 1 当院は、地方公務員法、医療関係資格者に守秘義務を定めている各種法令及び個人情報保護に関する法令等を遵守します。
- 2 当院は、個人情報を収集し、利用し、提供し、及び開示する場合は、御前崎市個人情報保護条例及び関係規定に定める手続きに則し、定められている個人情報の適切な取扱方法を確実に履行し、厳正な個人情報の管理に努めます。また、個人情報の利用目的（当院職員が個人情報を利用できる場合、第三者へ提供できる場合及びその他必要な事項）について明確な基準を定め公表します。
- 3 収集した個人情報は当院が公表している利用目的の範囲内で利用し、それ以外の目的では本人の同意を得ることなく利用しません。ただし、利用目的の範囲内であっても、相当の理由があると認められる場合は、本人の申し出に基づき利用停止等を求める権利を保障します。また、死者に係る個人情報であっても、当該人の生前の意思、名誉等を十分に尊重しつつ、特段の配慮を行い、生存する方の個人情報に準じて取扱います。
- 4 当院の情報システム等への不正なアクセスを予防し、並びに個人情報の紛失、漏えい、改ざん、滅失及び盗用等を防止し、必要に応じ是正を行います。
- 5 当院の個人情報保護の仕組みは、継続的に見直し、かつ適宜改善を行います。
- 6 当院の個人情報保護に関するご質問やお問い合わせは、管理課でお受けします。

市立御前崎総合病院長

市立御前崎総合病院における 個人情報の利用目的について(公表)

市立御前崎総合病院個人情報保護方針(平成17年3月28日策定)に基づき、個人情報の利用目的(当院職員が個人情報を利用できる場合、第三者へ提供できる場合及びその他必要な事項)について、その基準を次のとおり公表します。

なお、第三者への情報提供について、同意しがたい事項がある場合は職員へ申し出て下さい。申し出がない場合は同意しているものとして取り扱わせていただきます。

また、これらの申し出は、後からいつでも撤回、変更等ができます。

市立御前崎総合病院長

1 当院職員が個人情報を利用できる場合とは、次のとおりです。

- 医療・介護その他のサービスを提供する場合
- 医療・介護保険事務に利用する場合
- 会計、経理その他これらに附隨する業務に利用する場合
- 入退院等の病棟管理その他の管理運営業務に利用する場合
- 医療事故等を報告する場合
- 感染症等を関係機関へ報告する場合
- 院内における医療実習等の協力に利用する場合
- 医療・介護その他のサービスの質の向上等を目的とした症例研究に利用する場合
- 当該患者の医療・介護等のサービスの向上に利用する場合
- 業務の維持のための基礎資料作成に利用する場合

2 個人情報を第三者に提供できる場合とは、次のとおりです。

- 他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者と連携し医療・介護その他のサービスを行っている場合
- 他の医療機関、公的機関等からの照会、紹介等へ返答する場合
- 刑事捜査関係の照会等に回答する場合
- 当該患者の診療等に当たり、外部の医師等への意見・助言を求める場合
- 検体検査等の業務を外部委託する場合
- ご家族へ病状等を説明する場合
- 医事事務、受付事務を外部委託する場合(院内における外部業務委託に限る)
- 審査支払機関へレセプトを提出する場合
- 審査支払機関及び保険者等からの照会に対し回答する場合
- 委託を受けた健康診断等に係る結果等を通知する場合
- 交通事故等により診療等のサービスを受けたときに、その診療費等の支払いを特定の民間保険会社等に委任している場合(情報提供先は当該特定の民間保険会社等に限る)
- 職場や学校等の事故により診療等のサービスを受けたときに、労務災害等の制度の利用の可否に関する問い合わせ等を当該職場等に行う場合
- 医師賠償責任保険等に係わる、医療に関する専門の団体、保険会社等へ相談又は届出等をする場合
- 外部監査機関へ情報提供する場合
- 本人に交付した診断書等の記載内容について、本人が提出した先の民間保険会社等からの問い合わせに返答する場合

3 上記に定められていない場合(個人情報の利用及び提供を制限されている場合)であっても、次のいずれかに該当するときは利用され、又は情報提供を行う場合があります。

- 本人の同意を得ている場合
- 法令等の規定に基づく場合
- 個人の生命、身体又は財産の安全を守るために緊急かつやむを得ない場合
- その他公益上必要があると認められる場合



ニュース&スクープ



入院している子供たちにあたたかなプレゼントが届きました。

このプレゼントは、毎年クリスマスの時期に、横浜市在住の藤野英子様が「子供たちへのプレゼント」として送って下さっているものです。

今回は「良いつきがありますように！」と月ウサギのストラップでした。毎年ご自身の手作りでアイデアいっぱいの作品ばかりです。病棟師長から患児に手渡ししてもらいました。尚、藤野様は掛川市（旧大東町）

のご出身の方で、以前にお姉さまが当院に入院した事があり、その時「大変お世話になりました。」とお礼の気持ちを今もこのような形で伝えていただいています。

いざという時、役立てて！

12月4日に行われた地域防災訓練に、県の「災害ボランティア支援ナース」として登録している看護師を中心に5名が参加し、包帯法や搬送法の指導を行いました。この指導は、静岡県看護協会地区支部の活動として、毎年12月の防災訓練時に行っているもので、今年は東町の他、佐倉区、合戸と3会場に分かれての実施となりました。中・高校生を主体に、会場に集まった地域住民の方々も参加し、1時間ほどかけ、三角巾を利用したたたみ三角巾の作り方や、頭や足を怪我した場合の固定方法、棒やダン



ボール、新

聞紙などを利用した副本（シーネ）の当て方を指導、さらに担架がない場合の人間による怪我人の搬送方法などを指導しました。

東海地震の発生が危惧されている中、いざという時、中・高校生を主体として若い力が必要になります。訓練のみにとらわれず、常日頃から防災に対する意識を持ち、本番で慌てないようにしてほしいと思います。





10月 30日 コスモス摘み

満開になった屋上でコスモス摘みが行われ、沢山の人が参加しました。今年は、患者さん、お見舞いの方、そして一般の方にも呼びかけ楽しんでいただきました。

又、双眼鏡を窓際に用意して外に出られない方には観察出来るようにしました。



11月 10日 中学生の体験学習

岳洋中学生の二人が初めてベッドのシーツ交換や、お年よりの方、手が不自由な方、車イスの方のお手伝いをしました。



11月 19日 クリーン作戦

八千代公園のゴミ拾いを地元の企業の皆さんと一緒に行いました。公園内はきれいでしたが、公園南側の道路脇にはゴミが散乱して想像以上の量でした。



12月 12日 クリスマスコンサート が開かれました。



昨年に続き御前崎少年少女合唱団に出演していただき、子供たちの美しい歌声に患者さんやスタッフまでもが大感激でした。アンコールにも応えて素晴らしい歌声を披露してくれました。



忘年会で今年も盛り上がりました

保健センターでは、毎年クリスマス会を実施していましたが、今年は今までとはちょっと趣向を変え「忘年会」を行いました。午後3時過ぎ、各階の食堂に集合し、夕食を兼ねたバイキングの始まり。乾杯の音頭も待ちきれず、ビールに口をつける利用者さん。

久しぶりのアルコールで真っ赤な顔をしながら、鼻歌を歌う方、等々。待望のメニューは握り寿司に南瓜のサラダ、寄せ鍋等、テーブル一杯に並べられた料理に舌鼓を打ち、上機嫌。最後はケーキまで登場し、おなかは満足、満足…。

一旦休憩し、午後6時から1階デイケアに集合し、夜の部の開催。青や緑の法被を羽織り、ほんのり化粧を施した利用者さん代表による歌や踊りで幕開け。続いて3階療養型職員による踊りの披露。ふだんは白衣姿で勇ましい看護師やケアワーカーさんも今日は着物姿でしっとりと。続いて2階老健職員と利用者さんによる二人羽織り。二人の呼吸が合わず、大爆笑！さらに、地元ボランティアによる合唱。いつもはほとんど口も開かない利用者さんも曲に合わせて懐かしい歌を口ずさむ姿もあり、みんなの心は一つになりました。最後に大抽選会が行われ、豪華（？）商品をゲットされた方もいました。

例年ない寒さの中、ご家族の方も大勢参加され、ホットな時間を過ごしました。

おしらせ

1月16日から新しく浜松医科大学より、内科非常勤医師が派遣（毎週月曜日と水曜日）されます。

内科外来・救急外来診療についてのお願い

大変ご迷惑をおかけしておりました内科医師は、皆様のご協力のおかげにより、1月5日から常勤医師（消化器内科）が勤務し、さらに4月から浜松医科大学のご支援により5名の医師が派遣されてまいります。なお3月までの間、時間外診療につきましては以下のようない診療体制となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

内科を受診される患者様

*受診の際は、対応可能かどうか事前に電話をお願いします。

平日(月～金曜日)	当院で今までどおり外来診療できます。 受付は午前8:15～11:00までです。 午後の救急診療は事前に電話（86-8511）にて確認をしてください。
土曜日	診療所
平日および土曜日 午後5:00～翌朝8:15	小笠医師会の夜間当番医（午後6:00～9:00） 詳しくは「広報おまえざき」をご覧ください。 菊川市立総合病院 (0537-35-2135) 樺原総合病院 (0548-22-1131) 掛川市立総合病院 (0537-22-6211)
日曜、祭日 午前8:00～午後5:00	樺原医師会休日当番医（午前8:00～午後5:00） 詳しくは「広報おまえざき」をご覧ください。 菊川市立総合病院 (0537-35-2135) 樺原総合病院 (0548-22-1131) 掛川医療センター (0537-23-2251)
日曜、祭日 午後5:00～翌朝8:00	菊川市立総合病院 (0537-35-2135) 樺原総合病院 (0548-22-1131) 掛川市立総合病院 (0537-22-6211)

内科以外の時間外診療を受診される患者様

外科、脳神経外科、整形外科、小児科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、皮膚科は従来どおりの診療を行いますが、対応可能かどうか事前に電話（86-8511）をお願いいたします。

眼科、産婦人科は他病院、診療所を受診してください。

その他

当直医が変更になることがあります。

救急医療に関するお問い合わせ

消防署 <0537> 85-2119

救急医療情報センター <0300> 222-1199

一一一 平成18年 1月外来診療担当表 一一一

			月	火	水	木	金
内 科	午 前	消化器外来		大石俊明			大石俊明
		内 科	木佐森優美 向井正明	向井正明 小谷仁人	向井正明 小谷仁人	向井正明 小谷仁人	向井正明 小谷仁人
		循環器外来					竹内泰代
		初 診 外 来	小谷仁人	木佐森優美	向井正明(隔週) 木佐森優美(隔週)	木佐森優美	向井正明(隔週) 木佐森優美(隔週)
		内 視 鏡	高橋善明		金井俊和	林忠毅(隔週) 外科担当医(隔週)	林忠毅(隔週)
	午 後	健 診		佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	杉山憲嗣
		時間 内 救 急 当 番	向井正明	向井正明	小谷仁人	小谷仁人	木佐森優美
小 児 科	午 前	外 来	田宮貞人 佐野伸一朗	田宮貞人 佐野伸一朗	田宮貞人	田宮貞人	田宮貞人
	午 後		月2回神経外来 平野浩一 月1回予約外来 大関武彦	予防接種 慢性疾患外来	健 診 (4.7.10月) (市)予防接種 1~10月 インフルエンザ 11・12月 第12	(市)予防接種 1~10月 インフルエンザ 11・12月	
外 科	午 前	外 来	大石俊明 高橋善明	金井俊和 高橋善明	大石俊明 高橋善明	澤柳智樹	金井俊和 高橋善明
		血管外科外来				山本尚人	
整 形 外 科	午 前	外 来	鈴木義司 三浦智彦	三浦智彦	鈴木義司 西原淳	三浦智彦 西原淳	鈴木義司 西原淳 <毎月第1> 長野昭
		午 後		スポーツ外来 15:00~17:00 初診受付可		乳児健診 ギブス・装具・検査	
脳神経外科	午 前	外 来	安藤直人	横山徹夫	千村学	安藤直人	横山徹夫 ハイキン外来
		初 診 外 来	千村学		安藤直人	千村学	
婦 人 科	午 前	外 来	佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武
眼 科	午 前	外 来		彦谷明子			浅井竜彦(隔週) 朝岡亮(隔週)
耳鼻咽喉科	午 前	外 来	竹下有	峯田周幸 竹下有	竹下有	竹下有	竹下有
	午 後						学童外来
泌 尿 器 科	午 前	外 来		中根明宏		中根明宏	
	午 後			検査・予約外来		検査・予約外来	
	透 析	三橋孝			中川淳一郎		中川淳一郎
皮 膚 科	午 前	外 来	三澤淳子	三澤淳子	三澤淳子	八木宏明	三澤淳子
	午 後			予約外来			
リハビリテーション科	午 前	外 来		鈴木義司			第2・4・5 田中博
外 科 系 時 間 内 救 急 当 番	外 科	外 科	整 形 外 科	脳 外	整 形 外 科		

*外来の受付時間は8:15~11:00です。(スポーツ外来受付時間 15:00~16:30)(耳鼻咽喉科の学童外来受付時間 15:00~16:00)
*都合により、担当医師、診療時間等が変更される場合があります。詳しくは各科でご確認下さい。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。4月から広報を担当していますが、記事を作るという事は色々複雑な問題があると…。そんな中、他の委員の方々に助けられています。厳しい寒さが続きますが、皆さまのご健康を祈り本年もよろしくお願ひいたします。(カン)

